

令和3年度相談支援従事者初任者研修のインターバル①について

課題②地域アセスメントについて

初任者研修のインターバル①では

課題①：実践例のアセスメント

課題②：地域資源の調査について

ここでは、「課題②」についてのご希望とお知らせです。

目的：ホームページや社会資源情報にアクセスし、地域の情報を把握する。
地域の相談支援体制、基幹相談支援センターの存在を把握する。
自立支援協議会の存在及び取組内容や参画機関を把握する。

方法：堺市相談支援ネットのウェブサイト→情報を調べたい→事業所情報
WAM-NETの事業所情報などでお調べください。

**下記の《申込先》 総合相談情報センターに
連絡してください。受入れ日時を決定します。**

事前に調べた「地域アセスメントシート」を持参のうえ、
各区基幹相談支援センターを訪問してください

- 令和3年4月現在の手帳所持者は以下です。
身体障害者手帳 36,377人 療育手帳 8,582人
精神保健福祉手帳 10,326人 自立支援医療（精神通院）20,319人
- 基幹相談支援センターは各区7か所 + 総合相談情報センター = 8か所
- 主任相談支援専門員 20人 など…

《申込先》

特定非営利活動法人 堺市相談支援ネット
総合相談情報センター
TEL 072-275-8166

ご連絡
お待ちしております

※ 「相談支援従事者初任者研修のインターバル①の受入れについて」と
お申し出ください。